

# 城南空襲を語り継ぐ

戦争のない未来のために  
地元品川・荏原の空襲

知っていますか？1945年5月24日、品川は焼け野原になりました。3月10日の東京大空襲よりも、城南空襲は大規模な空襲でした。それから80年。そのことを語れる人は少なくなりました。

父母や祖父母から聞いた体験を語り継ぐ活動が大切になっています。展示や映像、証言から考えてみましょう。

(映像・証言13:30~15:30)



2026.5.24 sun.11:00~16:00

品川歴史館 2階講堂

(品川区大井6-11-1) JR大井町駅中より東急バス池上駅行または蒲田駅行→鹿島神社前下車 徒歩1分  
西大井駅よりしなバス大森駅行→品川歴史館前下車 徒歩1分

「城南空襲を語り継ぐ」のみに参加する方は無料です。品川歴史館の展示も見る方は入館料が必要です。

主催:城南空襲を語り継ぐ会 後援:品川区教育委員会

連絡先:西條明子 Tell:03-5742-7563 Fax:03-3775-7883

E-mail:shinagawakusyuu@gmail.com

または左のQRコードからLINEグループへ



2026年5月24日「城南空襲を語り継ぐ」品川歴史館 11:00~16:00

## プログラム詳細

### 11:00 展示会場開会

東京空襲について概略。小島義一さんの城南空襲体験画約30点。

品川区内の戦争遺跡の写真と解説6コース。

品川・荏原空襲の碑をつくるプロジェクトの提案 の展示。(焼失した区内の小学校の地図、廃校になった学校の掲示、平塚国民学校跡の掲示・中原国民学校跡の表示・なくなってしまった第二日野国民学校の碑・廃校御復活し、何度も名前が変わった鈴ヶ森小学校に関する掲示版・平塚国民学校跡地に「品川・荏原空襲の碑」を作りたいという提案)

\*感想や私の思いを平和の木に書いてもらう。

### <映像およびお話の時間>

13:30 あいさつ

13:35 DVD「品川が焼け野原になった」

企画:しながわ平和のための戦争展/小島義一絵/鈴木健士製作20分

13:55「大量爆撃(品川・荏原)の悲劇—祖母まさ M26 生の言い伝え」村川浩一さん(25分)

北浜川から立会川駅近くに転居させられる。5月24日の空襲には直接会わなかったが、祖母から聞いて育つ。

休憩 10分

14:30 住田千恵子さんの証言ビデオ 15分

五反田駅付近に住み、空襲で母と逃げるが、兄は焼夷弾の直撃を受ける。第二日野国民学校も焼失。本人も来る予定。補足の発言等。

14:50 「5月24日の空襲で兄を失った」内山喜代子さんの文 朗読

疎開する予定だった兄は出発の日に空襲で亡くなってしまった」(荏原6丁目材木商を営んでいた。当時1年生)

15:00 絵本『蒸しパンと父のやさしさ—戦争中の子どもの記憶』村田寿子作 15分

『蒸しパン・・・』の絵本は、空襲より建物疎開で大井町の家を壊され、下神明に引っ越したものの、父親が空襲を心配して姉と一緒に学童疎開をさせた。1年生の目で見た戦争。家族に戦争の悲惨さと戦争をしてはいけないとの願いを込めて自費出版。

15:15 会場からの発言 15分

15:30 品川・荏原空襲の碑プロジェクトからの発言 10分

15:40 プログラム終了

展示を見る

16:00 会場終了